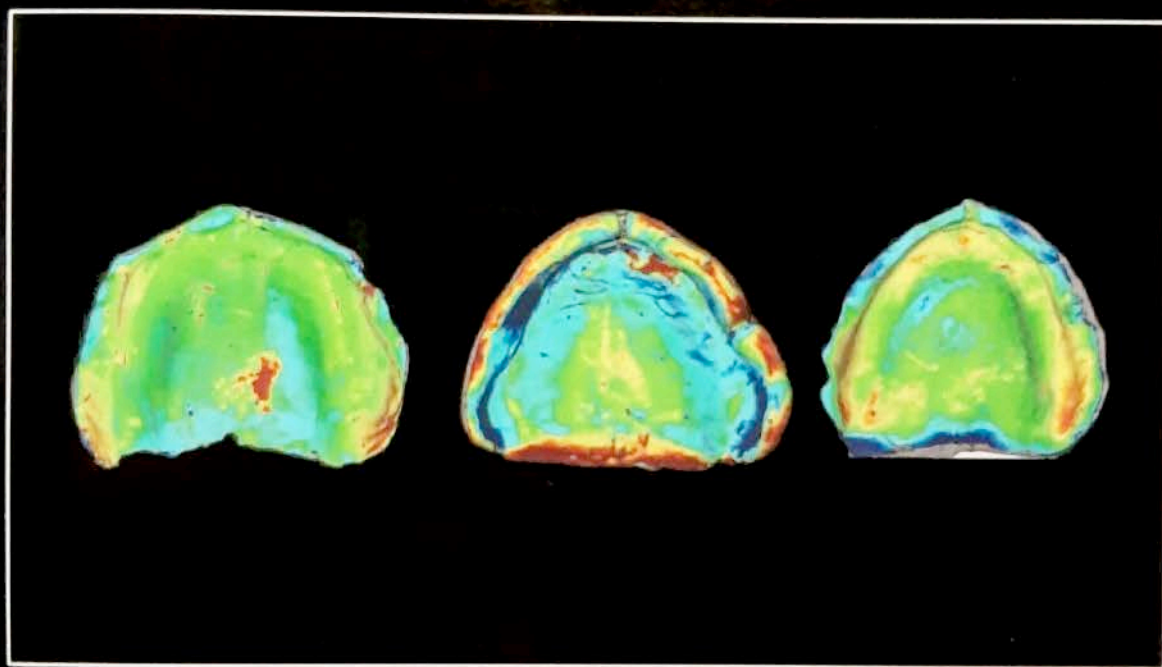


歯科医師と歯科技工士がともに読むデジタルエイジの補綴専門誌

QDT

Quintessence of Dental Technology



3Dプリンティング義歯の夜明け

—新規3Dプリンター造形用インクの使用経験と従来法・ミリング法との比較—

前歯部補綴における陶材築盛

単冠補綴で「修正や再製作にならない」ための試み

QDT 姉妹誌

QUINTESSENZ
ZAHNTECHNIK

QZ

2020, 9

DIGEST 版

解説者：岡部和幸

DentalLabor Schlüssel
(デンタルラボア シュルッセル)

東京都墨田区立川1-9-8 1F

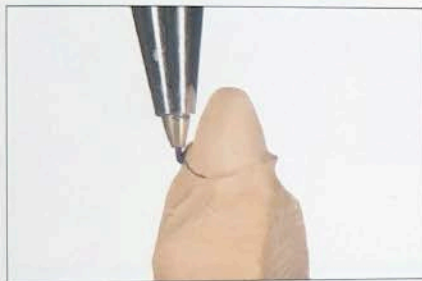
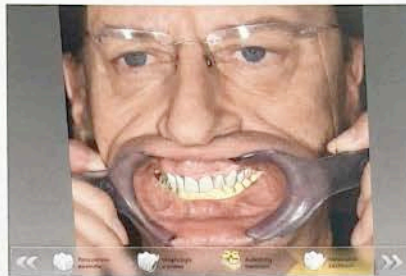
EXZELLENT E DENTALE ÄSTHETIK





患者はもともと上顎前歯部にブリッジを装着していた。1は垂直的な力により歯周組織を失っており、前歯部全体の調和のとれた改善を望んでいた。

1の歯肉形成後、前歯部用の2つのCerconブリッジ(3~1)、1~3)および4にCeltraプレスセラミッククラウンを製作した。築盛用陶材としてはCeltra Ceramを使用し、審美的な回復を行った(すべてデンツプライシロナ)。



歯科技工士：
ZTM Hans-Jürgen Joit
Zahntechnik Düsseldorf
Flingerstr. 11
40213 Düsseldorf

歯科医師：
Dr. Alexa von Gienanth
Dental Centrum Düsseldorf
Neumannstraße 4
40235 Düsseldorf-Grafental